

地域で学び 地域で育て 地域をつくる



～うつのみや地域教育プラン～

豊かで住みやすい社会をつくるためには、市民一人ひとりの「人間力」や、「家庭・地域の教育力」を高める必要があります。本市では、生涯学習を通して豊かな人間性をはぐくみ、地域社会を支える人づくりを推進するため、「うつのみや地域教育プラン」を策定しました。

地域教育とは 生涯学習の新しい取り組み



市民の皆さんが、生涯にわたる学習の中で身に付けた知識などを地域で生かし、まちづくりなどにかかわっていくことを応援するために、家庭や学校・団体・企業・行政が一体となって推進する、生涯学習の新しい取り組みを「地域教育」といいます。

地域の生涯学習を 取り巻く課題

これまで、生涯学習の環境づくりを進めてきたことにより、生涯学習に関する活動は活発になり、個人の自己実現の面での意識や活動は定着し

つつあります。

一方で、社会環境の変化などにより、家庭や地域の教育力の低下が心配されるなど、地域や家庭における人づくりの取り組みは、必ずしも十分ではない状況にあります。

そのため、今後は、豊かな人間性をはぐくみ、未来を担う子どもへの育ちや地域社会を支える人づくりに重点を置いた、生涯学習の取り組みが必要となつていきます。

地域教育の 主な取り組み

「人間力」を高めるための取り組み



社会の変化に対応し、社会の一員として基礎的な力

重点事業

- 1 地域教育かがやきプロジェクト
一人ひとりの「人間力」が生かされるような人材育成事業に取り組みます。
家庭教育サポーターの養成
生涯学習コーディネーター養成事業の拡充
地域教育メッセの実施 など
- 2 「学縁ひろば」推進プロジェクト
学びを通して交流や活動の輪が広がる「学縁ひろば」づくりを支援します。
うつのみやの地域学の実施
宮っ子ステーション事業の実施
地域教育推進センター機能の整備 など

を身に付けるため、地域に根差した、さまざまな体験・交流などを通して、社会性や市民性をはぐくむ学習機会を充実します。

「家庭・地域の教育力」を高めるための取り組み
「親学」の推進など、家庭教育を支援するとともに、学校・家庭・地域などが連携して子どもを育てていく「地域教育コミュニティ」の形成など、子どもの育ちを通して、学び、助け合い、より良い家庭・地域づくりができるよう支援します。

自分に合った生涯学習と学習

習支援の取り組み

個人の情熱や能力が発揮され、積極的に地域の活動に取り組むことができ、生涯にわたって活躍する人を増やすとともに、学習機会などを充実させ、主体的な学習を支援します。

地域の人づくりに向けた体制づくり

生涯学習が継続的に発展するよう、生涯学習の担当者や地域の指導者に対する研修の実施など、人づくりを推進する機能を充実させるほか、生涯学習センターの充実などによる推進体制を整備します。

宇都宮市親力向上支援プランを策定 家庭の教育力向上を図る取り組みを効果的に進めるために、「うつのみや地域教育プラン」の行動計画として「宇都宮市親力向上支援プラン」を策定しました。保護者の学びである「親学」への支援や、社会全体による「親力」向上支援を推進することにより、「社会が支え、親がかがやき、子どもの夢を育む家庭教育の実現」を目指します。このプランについて、詳しい内容は、改めて本紙でお知らせする予定です。



企業やボランティアなど、地域の大人の活躍が新たな交流を生み出します

つつのみや地域教育プラン

問 **Q**

答 **A**



大いちょう博士 さつきちゃん

生涯学習って、これまでやってきたことよね。地域教育とはどう違うの。

地域教育とは、生涯学習を進める新しい形なんじゃよ。これまでの生涯学

習は、「個人の自己実現」に重点を置いていたんじやが、これからは、「地域社会に貢献する人材育成」に重点を置いていくものなんじゃ。

人材育成って、どんな人になってほしい

ということなの。

まずは、社会の一員として、基礎的な力を付けることじやな。これを「人間力」と言うんじや。

「人間力」って聞いたことがあるわ。「人間力」を高めるには、生涯を通じて学び続けることが大切なのよね。

その通りじや。学習の中で、いろいろな知識や技能を身に付けるじや。そのようにして、一人ひとりの人間力を高めていくことを、個人の自己実現にとどまらせることなく、これからは、地域の中で、どんどん生かしていくこととしてるんじや。

地域の中で、みんなの人間力が求められているということなのね。

そうじや。今の地域社会の中には、残念ながら、地域でのコミュニケーションが少なくなっていたり、子育てに悩みを持つ親が増えたりしているんじや。しかし、そのような人たちも、地域の仲間じや。みんなで支え、助け合う必要があるんじや。その一方で、生涯学習で得た知識などを社会的な活動に生か



話し合うことも活動の第一歩

そういうチャンスがあると、地域で活躍するきっかけになるわね。もうひとつはどんなことなの。

もひとつは、「学」学びを通して地域住民・企業・行政のネットワークづくりのことじや。例えば、自分たちの身近な地域について調べたり、まちづくりに取り組んだりする「つつのみやの地域学」を実施したり、学校やそこに通う子どもたちへの支援を通して、住民や企業などの交流の場となったりするんじやよ。「学縁ひろば」の字をよく見てごらん。「学びが縁となるひろば」って書くんじやぞ。

具体的には、どんなことをしていくのかしら。

ひとつは「地域教育かがやきプロジェクト」。例えば、「地域教育メッセ」という、自分を生かして活躍したい人と、「講座や事業を企画する人」との「お見合い」の場を設けたり、家庭教育サポーターを養成して、子育て家庭を応援したりするんじやぞ。充実した活動は、人をキラキラ輝かせるぞ。

そうか、地域で学习交流や活動の輪が広がっていくのね。

その通り。生涯にわたる学びを通して、一人ひとりが豊かな人間性をはぐくみ、子どもの育ちや社会を地域のみんで支えていく、それが地域教育の目指す姿なんじやよ。